畏しども畏し

聖上時局に御軫念

展しとも畏き限りであるが 大命を拜した大將の感激は ちの御騒雅を乞ひ奉り月 期を浴びて退出する大將の 間字に悲愴な決意となつて 間はれた、たな恐懼に堪え 如のば聖上陛下御精勵の程

今曉三時始めて御寢遊さる

參

謀

長

格 0

今

井田

氏

放局を安定せしめる强力なる 水局を安定せしめる强力なる 本人材なら何れの方面の人物と

方策、信念認識などを聞いて おないので今後の推移を解視 するほかはないとして沈歌を 守つてゐる

いては米だその時局打開の

今後の推移を靜觀

に東京國通 御召しに接し 大京の宇垣大將は二十五日 午前一時坂下門から参内し

百武侍從長侍立の上長き御 降下、時局を御軫念遊ばさて大將に拜謁を仰付けられ ふ前例を拜さぬ梁夜の大命夜表御座所に州御遊ばされ からとはい~午前一時とい天皇陛下には霜凍るこの梁 たのである、時局軍大の折

ま共譲力内閣出現を必要とす。 ・ するる、すなはち現下 を 、 今日まで、まり

何なる内閣を組織するか、塩大將が如何なる顔觸れで

るに今井田清

思夫は、

今多の

三十度

っては、よろしく頼っ

頼みまさ

報導は種々、結論まで待て | 陸軍は大臣を送らぬ、 海軍

宇垣内閣出現に期待

- (日, 曜

てゐるものは、

が変の打開に當らすとの親も かなの打開に當らすとの親も か堀切籌文郎氏等の呼靡がある、結城豐太みられてゐるが椅子 は職相となるか或は商相に廻 るかは未定、問題の軍部大臣 は陸軍方面に宇垣大將にかな り强硬な反對的氣勢があるの で新陸相に何人がなるかは最

海軍側は白紙

て下馬評に上つ さきに朝鮮總

年字垣總督の女房役たりし会 ・ 井田清徳氏が護相若くは拓相 「同氏は入閣を辭退すると稱し てゐる、外相には外務部内か でゐる、外相には外務部内か

# 日五十二月 附編<mark>發</mark> 刷製行 人人人 料底定水 金告傳紙 特等鄉一部 別遊

# つ陸、海兩相を訪問の上 隔意なき意見を交換

[東京國通]後繼內閣組織の大命を拜した宇垣大將は廿五日午前九時頃より 親戚に當る麻布廣尾の三橋信三氏別邸を 組閣本部として組織に着手した、 字垣

**講が行はれるかも知れない、** 合に備へるため二、三相の衆 に際し將來省の酸合をなす場

長官池田湾、拓務局長安井誠元警保局長松本學氏、北海道

法制局長官、管視總監

宇垣內閣出現

せば

政民兩黨は

致支援

をとげ、 びに組閣方針を披瀝して腹藏なき協議 大將はまづ寺内陸相と會見して陸軍 大將自身の時局に對する抱負なら 海、民側と を詳細に聴取するとゝもに宇垣組織に關する要望乃至は條件等の政局に對する見解、後繼內閣 續いて永 の諒解をつけ

いよいよ関僚の鈴衡および交渉を開始することになった たのち

臣の下 陸相には杉山大將、

板垣兩中將の呼聲が高 部、櫻内幸雄、永井柳太郎、 ・ 大学が現り、 ・ 大学が弱い、政 が敷へられてゐる、なほ組閣貴族院方面から樺山資英氏等

【東京陶通】組閣の大命を拜 した宇垣大將は廿五日朝組閣 に着手したが、宇垣内閣出現

をもつて迎へてゐる、即ち 【東京関通】民政黨は字垣大 るまいとみてある 如きことはあ

をまつて傾重に勝度を決定すること」してある。 組織振りを注視し新内閣出現 (東京関通) 政友會は宇垣新 時に動する態度につき廿五 時に動する態度につき廿五

(東京國強) 政民南麓では宇 はらず必然兩黨は一致して事 関上これに支援を興ふべきを もつて議會解散の理由はなく なり、從つて機層であつた解 散の空無も一掃されると同時 に新業運動も宇垣大將がこれ がため積極的に乗り出すこと かため積極的に乗り出すこと 

往

二十四日來京ヤマトホス春氏へ龍江省總務廳 

氏(實業家)同向陽雄氏(會社員)同

◆中原勝己氏(福井高楽組)同 **瀬磨氏(浦織)同太陽** 百男氏(馬政局)同 一源吉氏(同 同 すがし のなかった。

職員合議は、五時過ぎまでついいた。その間、忠夫は、まるで一言も口を開かずに、まるで一言も口を開かずに、まるで、まってあた。 では、書類を出づけながら、 とい出したやうに言つた。 を表が終るさ、村上校 が合議が終るさ、村上校 が合議が終るさ、村上校 がある。 在田先生。 これを、検長か始め、 の皆が、さらに彫刻づけ。 をいった。 終るさ、村上校の始め、職員

**大の政権が宇道大将に降ら** 

の日

思った。 目がさめたやうに

一何とはなし却つて重整から 解放せられた感じは株界の安 には本界の安

沈痛な誰をして答 使だった。 思った。 ドアにノックが聞えた。 変をかきむしりたいやうに むしろ好くはないのか? むしろ好くはないのか? 背白い顔を振り向

固

定

給

如

支

給

\$

奥洋

五

祝

二丁

目三

七

歲

位

L

0

十五歲

位

迤

夜は自分の宿園だった。十八八

解散忌避 ▲影平管介氏(鶴栗)同高久屋 本本島依一氏(同)同 本本島依一氏(同)同 本本島依一氏(同)同 本体藤正八氏(簡)第 一個部組太郷氏(官史)同 一個部組太郷氏(官史)同 一個部組太郷氏(間島省公署農務 一年記書子氏(官史)同 一年記書子氏(100) 「日本 100) 「日本 100)

本田中實氏(議議)同 本谷口弥次郎氏(同)同 本谷口弥次郎氏(同)同 本公口等を 本の経験官次氏(官吏)同人 本にという。 本部には、 本部には、 本部には、 本には、 のには、 **次郎氏(鑛業)同常** 同大和

まれぎれにしか、願へ入って 度減なく同つてゐるさころで あるさころで

庇官學

店廳校

御

用 鞏

カネ

夕

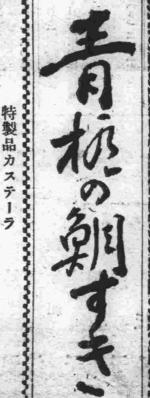
びン店

八六六番

を できない できない できない からの 光りで、 うすく からない あたい 忠夫は、 ベットの上に、 変れてる 健を健した。 起きて、忠夫を眠らせなかつ

カイ すでに結婚してある後子な らば今さら會つて、忠夫は、 らば今さら會つて、忠夫は、 一一おれは、鈴木病院で、 一一おれは、鈴木病院で、 失ってゐた後子に、わかりや 思夫自身であらうさは、氣を 思夫自身であらうさは、氣を 育ひに行くべきだらう





### 字垣總理の出身地、岡山縣の 在京名士は二宮鴻鮮拓殖理事 表。西獨中銀理事、平井出總 報を得た二宮總裁は字垣大將 と隣の郡でありかつて字垣大 將陸相時代に參謀次長として 字垣、二宮のコンビは當時の 即音を統御した人であるが、 中六日往訪の配者に對して左 の如き感想を語る 自分は字垣大將の下で仕事 をしたことはなく貝一度大 をしたことはなく貝一度大 をしたことはなく貝一度大 をしたことはなく見一度大 をしたことはなく のがあるだけであるが、 来だころが、 来だころ。 、来だころ。 取後の御奉公で命懸け

に到り欣快に構

西岡中銀理事は大り、動務七ヶ年、同日中銀理事は隣村出身、奥校を卒へて標本、應事務官、東京復興局を経て函館市長をやり當時の動き氏には接からぬ關係にある複様である複様である。

シェリミ村上検長の視線が もに投げられた。

つも忠實な君が

等の福婆な地位につく てある位です で記びた。 で記びた。

ご村上校長は、つぶやくや

架家である、さ、さう言はれ なごでは、最も嚴格なのが意 なごでは、最も嚴格なのが意 の一學年の組を、今年は二つ ・ 合職をついけます。 祇田君 ・ の一學年の組を、今年は二つ 建刻しては困ります。 MILO に分けるか三つに生 忠夫は、だまつて頭をさげ 看護に來てゐるであるう。だ…… かれ病院に後子の家の人が 人はあの聴闹宏ではない 日れずにゐた。 教行った闘 すでに人の妻に、僕子は、 は、ゐるのだらうか? 日、闘らずも自分の手で路に一三年前から、残さ一日も忘 良人は、 俊子の主

四十二 歌。 (禁土 ) やうに言っ 譜

から

事成れ

と喜ぶ

一宮滿鮮

理事長

會議が、すでに始まってゐ 忠夫は、職員室へ入って來た いまない。 では、職員を で入って來た 類の保管。 『い、ですか、石田君!』 高價な樂器

忠夫は、なほも沈痛に額い

との親電を競した

たらう

喜ばね一人

この後、宿貢室に、忠夫は 一後子!

ニナニ

新春を御迎へ遊ばしまして御尊家御一統様益々御多幸の段蓮みてお慶び申上ます。
一本を行る決心で御座いますから到らぬ點は何卒御力を續ける決心で御座いますから到らぬ點は何卒御力を續ける決心で御座いますがら到らぬ點は何卒御力を續ける決心で御座いますがら到らぬ點は何卒御者等下さいまして行末永く御愛顧を賜ります様なな御多者の段蓮みてお慶び申上ます。



「米の成る木」

でその名を全國

が、彼が民政黨色の限を以て

の息のからつた政治界の一人

主國の牙城を強

人と子を捨て

フェ入り

協議する處つあた

事情の外

一十八)は夫が病床に伏かさし昨年秋病夫と子供かさし昨年秋病夫と子供かさした、病のて來痛姿を消した、病の

派を酒

**宇垣王國の牙城を解剖** 

監海軍少將等は陰に陽に宇垣皆垣と小川、今井田前政務總

オキヤ

マ黨に

方面では宇国型として二宮現 鐵兵等多士湾々だが政界軍人

神拓總裁、土肥原中將、佐一方面では宇垣型として二宮!

百長以下出席して開催的説町太子堂において

則を重大な生活問題と叫び各民政部競令質量業取締施行規

方を請願せんとする全滿質屋

期して行はれる豫定だが、右梁聯合陳情運動は二月初旬を

きのふ太子堂で實行委員會

外臟内

痒

我が

(8

曜

たわが新京商業氷上軍は二十一種を獲得し、全國に名を馳せ

氷上大會にも悠々王者の質録 せられた第九回滅鐵中等學校四日奉天國際リンクにて擧行 って驕ら

vø

しゃ

質業南滿聯合會へ

上提陳情案審議

火)

神 る、種目はスピード、フイギ 正 ・ 一 に百數十名の多數に上つてる ・ 一 に百數十名の多數に上つてる ・ 一 に百數十名の多數に上つてる ・ 一 に百數十名の多数に上つてる ・ 一 に 百數十名の多数に上つてる

正午から園内で豆撒きを行ふこ月三日の節分には新京幼稚

全日本氷上の王者

**尚業選手凱旋** 

國都冬期不

滿洲國選

手權

會

全滿各地より選出の百餘

また優勝出來でも を有難く思って、 を有難く思って、 を有性にあから自信になると言う。 をもうたことはあから自信になると言う。 をもうたことはあり、また一局緊張したが、萬一ペマを中 でした、ことはあると言う複範的 を表示のは嬉しいことはあるか。 を表示のは嬉しいことはあるか。 を表示のは嬉しいことはなると言う。 を表示のは嬉しいことはなると言う。 を表示のはない。 を表示のない。 を表示のな。 を表示の。 を表示のな。 を表示のな。 を表示のな。 を表示のな。 を表示のな。 を表示のな。 を、 を、 を、 を、

男子五千米成績

零下廿四度パ

貸

住店

宅 場所富士町三丁目、暖房、水便所完備 場所富士町三丁目と二條通変叉點

當土町三丁月

語(3)二三五五季

今多の最低に降る

1 館内で緊急評議會を開き代用では右により同夜深更總領事では右により同夜深更總領事

四公園に覇を競

2

あって

こ、ホッケーの三種目で

學友應援團多數に出迎へられ

新京幼稚園の

節分豆まき

壓倒的大勝

妻逃ぐ

た恩を忘れ二十三日藤井氏『氏に救はれ後妻として貰境の底に喘ぐ時藤井武=假域の底に喘ぐ時藤井武=假

大寒入りに小春日和のやうな 地震・ 大寒入りにいきない。

校舎其他に關し協議を行った

も未だ調査もれの方面多々有之候事とて此際是非共御入追而昨年來新京在住者を調査の上御入會を勸誘仕り居候

別催致し候間奮つて御出席頭上候1例に依り昭和新春の定期總會を輸

例に依り昭和新春の定期總會を兼ね懇親福岡縣人各位に告ぐ

漱れ懇親會を左記の通

盗み出し夫の友人某氏 氏の依賴の如く言葉巧

滿洲女子選手

第八回氷上スピード第一日

女子選手

第一日得點

本男子五百米 1崔(明大)四六秒八、2 三代(無順)四七秒三、3金 三代(無順)四七秒三、3金 (明大)四八秒四、5木谷( 1年)

女子第一日得點左の如し女子第一日得點左の如し

「野日本小學校天井裏より出 一世三日午後九

合せのため二十六日午前八時理事武部治右衛門氏は事務打

武部理事來京 滿鐵

金多圓也(常日御持多の事不足)

十分の列車で來京す

ハラル小學校出火

は語つてゐた

大福社開業 入船町四八九へ今度新に金融大福社が月九へ今度新に金融大福社が

一、場所一、場所

一月廿七日午後五時半

東三條通賓宴樓

# 總務廳長會議 けふから三日間

第三 土地制度の確立に関する事項 人員補充について協力 とられたい件

事業計畫の概要に闘するの件

公金横領の學務股長

新京署へ自首

萬圓橫領事件解決

(=)

財政、移民、東邊道復興等 里要問題を協議

中心として

大津總務司長の開會の辭に次 

地籍整理局指示事項左の如し地籍整理局指示事項左の如し地籍整理事案趣旨の普及および徹底協力方の件で、地籍整理事案趣旨の普及および徹底協力方の件で、地籍整理局指示事項左の如し

新京、江原哈爾濱市總務廠大、三谷吉林、神尾龍江、河内三江の各省總務應長、河内三江の各省總務應長、河内三江の各省總務應長、東、大迫間島、河内黒河、東、大迫間島、河内黒河、東、大迫間島、河内黒河、東、大迫間島、河内黒河、東、大迫間島、河内黒河、東、大道間島、河内黒河、東、大道間島、河内黒河、沿向東東北、谷省より結城覆江、竹內率

地籍整理局 指示事項

次いで呂民政部大臣の別項の

終つて板垣

界軍参謀長の致詞、

の指示事項説明にうつつた 終へて午前十一時三十分宮内 府に伺候拜謁並に賜餐を給は つたが午後二時よりは民政部 

**光宴** 後六時三十分民政部 後三時民政部懇談 前十時實業部指示

(率天高女) 11元,28次 (本天 ) 11元,28次 (安東女子) 1三,200 (マテ ) 11元,200 (マテ

(紫順)四八

おいて前田主將は語 て晴れの凱旋をした

ヤマト屋 電3五九八七

今朝の氣溫

根本策として本格的復興に乘 一來之が實行に着手してゐる

西策を考究するといもに、昨年天兩省公署を中心に宣撫救石安維持會、協和會、吉林、

やく建國宣詔記念日をトして文教部では來る五月二日の輝 文教部の計畫

新京岩手縣人會長

(電の二〇九二)

数 文藝に建闕精神を登揚する見 神 地から新しい試みとして賞金 一千圓をもつて廣く劇、創作 の 民議、俚議、ラデオドラマ等 の 原賞原稿募集をなすことに なり、目下準備を進めてゐる が近く募集規定が正式に穀表 される筈である 外務一世員採用で、真面目に活動の士を採用する。真面目に活動の士を採用する。

所詮のがれられぬところ を横領姿を晦ました愛知濱埠頭區外國十六道街に 一觀念二十五日夜明けをまつて新京署に自首したい、懊惱の旬日にすつかり精魂もつきはて生け かり精魂もつきはて生ける屍と

なり

を知り再三不心得を融し歸宅 を知り再三不心得を融し歸宅 を知り再三不心得を融し歸宅

融方を願ひ出た 東邊道復興辨

通化に設置すること」なつた 奥辨事魔を約一ヶ年の豫定で 製態長を主任とする東邊道復 の場合である。 ののである。 のので。 のので。

宣詔記念日に

懸賞文藝 中會場日 込費所時

公 滿鐵事務局加藤方別 豐樂路中央飯店 間也(當日持參)

岩一川家族向餘奥澤山計畫中に付番つて御出席顧各位の敷迎會開催可致候間萬歸御綠合並御家族御同島各位の敷迎會開催可致候間萬歸御綠合並御家族御同時也的數理會開催可致候間萬歸御綠合並御家族御同時動為會被下度此段御案內申上於

御希望の方は 帝都キキマ事務所 年齢十六、七歳以上の方数名 ・本語(2)一四〇五

明朗第 0 割烹 うま ーピスは申分ない…… 料理と芳醇な銘酒 1





田竹

**糖**語(3)二五八九番 

利妻フサ儀 加療中の處 明式の儀は五十 一二丁目太子や 大子や 大子や 明二十五日 比段謹告仕候 日太子堂に於て相管み 報は二十六日午後三時 石効無 派く十六日午

\*

電話(2)二〇五五番

す



江戸ツ子藝技の御もて居心地の好い

なしどうぞ御贔負に

トーキー「加賀見山」 をマキノ智子が夫々とマキノ智子が夫々とマキノ智子が夫々とマキノ智子が夫々 た初に扮して大殺陣 ・ 花房銀子、淺野進 ・ 光岡龍三郎、ジョー ・ 光岡龍三郎、ジョー ・ 大田龍三郎、ジョー ・ 大田本良生の擔任

園 る」者を救は

如くマキノ全ブロ、

銀座キネマ

本ります。 本ります。 本りなはれる新聞記者を でしてこれら三人の他にマーコといふ殺人犯とこれを が質(この中に駒井哲の が重が関動のマーコである。 を平行的に採りあげて患める。 を平行的に採りあげて進め られる、この間にダーシー が変れる、この間にダーシー が変れる、この間にダーシー を平行的に採りあげて進め を平行的に採りあげて進め にがし、一般のであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判るのであるが、スト とが判めの動き を平行的に採りあげて進め にがし、一般のである。

◆評◆書◆映◆新◆ 一品作トンウマラパー

十三月

酒場ミ喫茶

三十一日

一日は決算棚卸しのため

松金金油酒

御値打品を各賣場に特設の特賣場に山積いたあらゆる百貨を特にこの機會にとつておきの禮奉仕として吳服、雑貨、洋服、御家庭用品等本月末は「總決算棚卸勘定」につき皆樣への御本月末は「總決算棚卸勘定」につき皆樣への御 一十五日 (月曜)は定休日を兼ね賣出し準 八日(曜) 曜火 0 一十七日(歐) 三日間

(正金銀戸構)

\*\*した弦に第二回生を公募します人 さした弦に第二回生を公募します人 教授科目音樂、

經濟記、珠算、日語

新京高等簿記學校

募

(就職の最經捷)

會社、商店方面に送り出し

ځ

店計時堂正大 番八五六六(3)話電

前患留停スパ電滅通播本日

美

術寫

真

優

公認新京自動車學院 本生り本學院は昨夏八月創立以來至誠交通報國の で大員を生じ正に自動車技術員萬能黄金時代を招い大員を生じ正に自動車技術員萬能黄金時代を招い大員を生じ正に自動車技術員萬能黄金時代を招い大員を生じ正に自動車技術員萬地であり、1920年20日間、1920年20日に1920年20日間、1920年20日間、1920年20日間、1920年20日間の、1920年20日間の、1920年20日に1920年20日間のは1920年20日に1920年20日に1920年20日間のは1920年20日に1920年20日に1920年2

生徒募集 新學期二月一日 (每月一日十五日新學期

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

設備內容滿洲第一

自動車技術員養成機關

田賣式株マネキ都帝號

サービスのい 新年の御宴會は 經濟本位の弊店へ

安

新京現物證券團員 東三條通四二 **吉野町一丁目二三** 日本橋通七五 日本橋通四九 町三丁目一七 尾盛 

1 1 1 1 1 申申賣壹賣 込 迄 株 出 賣 0 付 數價 數 期 單

\*\*都 代丰 田

秀な技 術

西寫道

和洋樂器修理迅速

丸 電話(3) 二器◎四店

辛らザイス フォルム ん
す
ご IKON ZEIZZ Phoro 朝の光を 村 會 き **房**真機直輸の一

の金銭全盛時代に伴ひ又露國、歌なる名。嘗ては治江一帶、小歌なるも、嘗ては治江一帶

が 就でも振く小部分に於てのみ を飼養せらる」あり、牛豚に を飼養せらる」あり、牛豚に を飼養せらる」あり、牛豚に

本省は黒龍江及其支流に於て

公債と株式 東面子目繁編 電回三六四日本

▲大阪

及しても選求實現に努めて居る 素年家畜傳染病の大流行に見 無神れ、農民の被害多きに鑑み 地意之が防遏に努めつよある 四、水産業

魏子皮、絡皮、黄鳳皮、狼狐 女 難卵等がある、歐毛皮革頼を 女 難卵等がある、歐毛皮革頼を 女

大 ラーモスカラース かっこう

既が判然とするのは今秋と目の対象工場のは恐の地質本も参加することと

府の方針に基を全省内にわた | 省内各省の移民可能地全般に | 買見送りに人氣弱く週初十八間島省公署においては既報集 | り一萬二千三百三十戸の移民 | 温保大豆 先物 歐州內地共間島省公署においては既報集 | り一萬二千三百三十戸の移民 | 温保大豆 先物 歐州內地共

三種に分けて入植を質施

れるので満洲に於けるア

黒河省に於ける

商工業の状態

# 産業鐡道を計畫 主要産業地に

達す の一千六百粁一億五千萬間を 報計 千萬間程度で第四次新線計畫

市民大會開催

1 の日本人商工業者相手の金融 拍車をかけるべく何等か別個 電三行時代に比し二、三割方 の信用縮小を除儀なくされる の信用縮小を除儀なくされる 銀成立により日本人に對する 大であらうと観測され一般日た土建築者の蒙る打撃は相當 本人商工業者の金融難激化が のと見られ、信用ある一流商る金融は著しく縮少されるも

哈爾濱日本人商工業者に對す

▲白城子機務段ロコモ ホイスト新設工事 ホイスト新設工事 市村工務所 河村工務所 「一一」 本 (本) 元 元 (本) 元 (

養本機構の酸然た を取り、其中心に を取り、其中心に 物、從つて外國大物、從つて外國大 各地株式市況

▲阪神日来為替 「一個」「元第二分」 「一個」「元第二分」

1応三片三二分五 一九弗一大分七 公室五

五四三二項 ●等限限 ◆ 10 三二月月限限 ● 等限限 ● 10 三二月月限 ● 10 三二月月限 ● 10 三三十 ● 10 回 ● 1

各地特產市況

新 二三 留比 スター コー 名 は 1 チョー コー 1 キョー コー 1 ・ コー 1 ・ コー 1 ・ コー 2 ・ コ

銭 安値一三興六〇銭

高值一四圓八〇

土建ニュース

\*\*\* 涯しなき航路 中野英治 される。 新京キネマ 0 ユニヴァーサル本年度超特作白萬弗映書 ショーボート
名女優アイリーン・ダン・ボール・ロブスン 主演
ミシックピイの大自然をふところとして美しい

2 5 日 よ 9 3 日間 加 賀 見 山 駅駒子主演

江戶噺鼠小僧區駒子主旗

機來りなば 1,45 6 40 2.00 12.10 1.55 9.50 11.10 E 鍔鳴り兄弟鑑

旋風街第二編

梁川庄八後編

春 1.52 6.20 2.48 7.16

7.59

3.31

4.28

0

座

姫君海を渡る 新京丰李 高橋是清節12000 3058 7056

高橋是清自傳輸 春は牛に乗って 12.00 3.49 7.44 12020 4.19 8.04

映画御案内 豊楽劇場

仲養 質収 人引 3.2 一四 〇八 七五 二三 **教店** 

級工范大葉製高新

日鹽新九石日大日日共鐘 本港灣州 高阪本電漁 無難工水造製軌車工業紡 素糖賣力船粉造輛資養 新新新新所新新新新新新 最 :〇五五五額 拂 三月月同一 日日 御用命 拘らず

南デ同大満満同東大満満東同日日同日日満日満東同大同日同満電川浦同大同日同朝同東金同南同哈奉同大大新商同新同朝同満三雜甲満1 連州洲 亞和州洲満 本本 満満洲本洲京 同 本 洲業崎賀 阪 本四鮮 京福 満 薄天 連連京工 京 鮮四洲分四五瓦ゼ 機工煙 煙染化ルル 産ル ル亜麻積積電 電 電公造船 商 郵 鐵 下鐵 鐵 交構 豆五取銀 銀 銀分國半分分

大一二七三一六八一四一一三八五二六三一四二五一四一五三三六四七二七三八一五三三一四六二五一二六一一七九四〇五六九七六九六八三一〇九七一六六四六八四三一一五〇一一八〇二〇〇一〇五一八〇六二三一九六二六 0七五〇五〇五五五三五五五四〇三〇四二九〇六二八八一三七〇八五〇0三〇三七〇〇五六五五五〇〇〇〇五二〇〇五五〇三〇〇

お 茶







「大学」のでは、 建設資金は一億六千萬圓程度

平均一銭に近いのに松北江水 電計畫は二厘と言はれ最も高 い火力發電で五厘といふ内地 い火力發電で五厘といふ内地 牡丹江市民

興銀信用の縮小で

在哈邦商困る

別個の金融機關設立要望

土地賃付が鐵路局から預江客くところによると、牡丹江の民大會の經緯について更に即民大會の経緯について更に即

と安値にて越逃した十二銭、二月限六圓二十三銭

二千戶入植豫定

安圖縣に集團部落を建設

現物水鴻總出來高 四、二七 也車、一日平均 七一三車 一等品 三九車 高值二一 面九〇鏢 安值二一面〇 二〇銭 安値二〇圓九〇一五銭

満洲進山計畫 できにドイツ1・G染料のフィッシャー法ガッリン合成技術を買收した三井織山では三地の試験工場の完成操業とと地の試験工場の完成操業とと地の試験工場の完成操業とと地の試験工場の資本参加を

間島省公署の

移民計畫完成

新京取引所

(一月三麦日前場)

海外經濟電報

生活様式とのギャップ ▲以上 一方に於ける建設者と、他方 に於ける古典的な勤勞大衆の に於ける古典的な勤勞大衆の 一を見ずべきテーマはある

三番株 元 式

1.30 6.50

爾之助行狀記 12.00 3.374 7.1 障

大連 海 向替 15

五四三二現 月月月月 限限限限物

「元元 元

替

相

場

銀市況

新京取引所市

96日まで

畑 銘 涠 報 込 現物 一三二八九〇九〇〇

價

丽配

0





一項の規定に依り外國爲香に依る支持の制限に顕する爲香管理法に基く命令の件第十六條第外國爲香健法

公布二十七日より施行する 大田財政部令をもつて下 の如く外國爲替銀行の海外 の如く外國爲替銀行の海外 の加く外國爲替銀行の海外 の加く外國爲替銀行の海外 の加く外國爲替銀行の海外

日より之を施行す

11日 曜

策につき想を練つたが、陸軍とから国地に閉じ籠つて組閣對の大命を再

は何等進展をみざる模様で、 軍々部大臣との會見でも情勢 で阻止せんとする運動が頑

字垣大將邸は廿四日夜來多く字垣大將邸は廿四日夜來多く字垣大將邸は廿四日夜來多く字垣大將邸は廿四日夜來多く

に緊急總務會を開き反對態度 へ打電することになり、同時 でれ宇垣内閣絶對反對拜離棚

側見応輔代議士、林朝鮮總督 開本部に入り、折柄來訪中の開本部に入り、折柄來訪中の

後に彷彿たる好況を呈し

れを従來のヘリバに添加し効力を一層増ましたので、力價を正確に測定して、これを登高な天然給源であることを發見し

强することになりました。

ハリバはこれ

大會召集の指令を發し、それ今朝全國四十五地區に一齊のし、また愛國勢農同志會では

貴族院休會

會見

して▼屑屋の稼ぎした人の話 古銭類が急に高騰

鶴見、

林雨氏と

氣勢をあげてゐる

**今井田氏** 

▲木村米造氏(牧師)大連へ

日それぞれ緊急委員會を開催 は軍部側の反對と並行し廿五 は軍部側の反對と並行し廿五

との非解析との非解析

に手交することに一決

反對運動を開始

の大命拜辭勸告を行ひ其他國

全員異議なく可決、

一齊に

及宇垣熱益々硬化

五日朝に至つてますます宇垣大將絕對反對の態度

不當圓賣防止のため

財政部令公布

海外指圖による支拂を制限

本國よりの指圖に依るものは場合のほか自行の他の店舗に對する支拂についても適用される、なほ本令に依る許可申請の手續は爲替管理法に關する施行手續第五條に依つて爲すを要し、この申請の取扱は財政部のほか率天、哈爾濱、安東、營口の各地の税關內に駐在する理財司に於いてこれを属すこととなつてゐる

海軍省辭令

二十五日附海軍

「東京國通」今井田清德氏は 中五日午後六時六分麻布廣尾 町の組閣本部で新聞記者園と 野垣大將は本日御承知の通 り組閣本部を出で陸軍大臣 た後時局について種々懇談 た後時局について種々懇談 た後時局について種々懇談

大將は陸軍大臣に軍部大臣 な、この返事は恐らく明日 た、この返事は恐らく明日 た、この返事は恐らく明日 がと思されます、軍部大臣 ではるりあるのではない に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りかるるかも知れませい。 に取りなるかも知れませい。 に取りなるかも知れませい。 に取りなるかも知れませい。 に取りなるかも知れませい。 に取りなるかも知れませい。 に取りなるからにない。 にない。 にない。

温知す 温知す 温知す 温熱では の外國為替取組又は外國 会の件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を のの件」第四條に基を ののである。 ののでる。 のので。 のので。

、陸軍側の返事は

目下後継内閣組織中と承り廿三日廣田内閣が總辭職し

府財務局長等と會見した

本語にならぬ▼新京で一本一 大五銭の大根が二銭五厘位一十五銭の大根が二銭五厘位一本一 尾十銭位の鰯が二厘乃至三原

『肝油はハリバの時代』を現出いたしまし

たが今亦この新しい紫外線Dの給源を得

て國民保健の向上に貢献す

を得ました

までの腥さい、量の多い肝油に代って

一十六日中にあらう。

度で豪奢な(?)生活が出

今井田清徳氏記者團と會見

**部豫算の大綱を敷字につき説** 

して大権を阻止し組閣を妨げるとなすが如きは全く當らぬことゝ軍部ではみてをり、あくまでもこの態度で一路適擔當が困難であるとみられる結果何人も個人的立場において陸相を受諾せぬと信ぜられるに過ぎないのだから軍をかつたその例と同様全く個人的見解に基くものであり、今回の場合は宇垣大將の下に於ては部内統制ならびに時局かつたことゝ、清浦内閣組閣に當り八・八艦除計畫で加藤友三郎中將が入閣を拒否し、爾後何人も海相を受諾しなされてゐるが、宇垣内閣に陸相が出ないといふことは二個師團問題で上京した陸相が酵任したのち何人も受諾しなこれてゐるが、宇垣内閣に對する陸軍の態度をもつて大機を阻止し國體明徴に反するものでゐるとの設が旺んに流布【東京國通】宇垣內閣に對する陸軍の態度をもつて大機を阻止し國體明徴に反するものでゐるとの設が旺んに流布

の意向を表明し、財界方面でも 出發、同三十分麻布廣尾町の却 を発した宇垣大將は

の支持を興へるものとみられるから宇垣灘、貴族院方面では早くも宇垣内閣支持

で、時局般拾の大命を拜した聖旨に副ひ率るやら萬全の努力を拂ふものとみられてゐるが、陸軍側が依然入閣に應ず、時局般拾の大命を拜した聖旨に副ひ率るやら萬全の天命を表してゐるものでなくその革新も希望してゐるなど時代の認識に缺くるところなき旨を説明、自己の所信を明かにす軍側に對しては革新的政策をもつて庶政一新騎行の決意ある旨を表明し更に腐敗せる現政界に對しても決して滿足察知した上、大命を拜し、しかも數日の御繪豫を乞ふたのは組閣の雑航を覺悟の上であるとみられるので、今後陸察知した上、大命を拜し、しかも數日の御繪豫を乞ふたのは組閣の雑航を覺悟の上であるとみられるので、今後陸察知した上、大命を拜し、しかも數日の御繪豫を乞ふたのは組閣の雑航を覺悟の上であるとみられるので、今後陸察別した上、大命を拜し、しかも數日の御繪豫を乞ふたのは組閣の雑航を覺悟の上であるが、陸軍側の反對氣勢も充分内閣成立の成否は懸つて今後の陸軍との折衝如何にあるわけであるが、宇垣大將としては陸軍側の反對氣勢も充分

人的交渉も絶望

流說外に一路邁進の軍部

「東京國通」財界方面では宇 く限りにおいては軍部の諸條 は 「東京國通」財界方面では宇 く限りにおいては軍部の諸條 は で、、たと る、従つて財界は各方面とも が、たと る、従つて財界は各方面とも が、たと る、従つて財界は各方面とも が、たと る、従つて財界は各方面とも が、たと る、従つて財界は各方面とも が、新内閣場體化は 済

へ内閣成立をみても難産の績 に 内閣洗産の場合はもちろん最 に

## 駆よ組閣の第

秋林甲板

吉川商會 こ要談

垣大將に會見した樞密顧問官 石塚英藏氏は午前十時州分陸 相官邸に赴き寺内陸相と會見 ついで同五十分平沼樞府議長 を西大久保の私邸に訪問要談 とげた 【東京國通】四谷の私邸で字 杉山教育總監

陸相訪問

宇垣大將本部乘込み

一着手

難航覺悟、飽迄希望捨てず

軍部內情勢 を御報告

庶政革新の决意表明

開院總長宮に

【東京國通】杉山教育總監は 市内情勢を聽取協議を遂げる 部内情勢を聽取協議を遂げる

勢其他につき御報告申上げたという。というでは、一年前十時四十五分開院宮邸に同族し参謀總長宮殿下に調け、一日午前十時四十五分開院宮邸に同族し参謀總長宮殿下に調け、一日本ののでは、一日本ののでは、一日本のでは、

組閣は相當困難

ちの關係上挨拶を述べて、大將を訪問したのは從大將を訪問したのは從たが左の如く語つたりなが左の如く語つたのは從いが左の如く語のは 石塚樞密顧問官語る

では宇垣大將の組閣は相當 を出たが、政局には觸れて も出たが、政局には觸れて も出たが、政局には觸れて も出たが、政局には觸れて も出たが、政局には觸れて をない、自分の知るところ をない、自分の知るところ をない、自分の知るところ

以財界深憂

困難ではないかと思ふ、政 困難ではないではないかと思ふ、政 が誠に困つたもので今次政 が誠に困つたもので今次政 が誠に困つたもので今次政 が してそ しなことを口にする時期ではないではないかと思ふ、政

岡田科長東京へ

分新京發東京に出張するとの一十六日午後四時四十を帶び二十六日午後四時四十分新京發東京に出張する ▲吉村富之助氏(官吏)廿五 事往來

ます、よつて本日はこれにます、よつて散會とし、新内閣成立まで休會したいと思ひます ▲ 高津宏氏(會社員)同 ▲ 高津宏氏(會社員)同 ▲ 高津宏氏(會社員)同 本澤周伯氏(同)同 本澤周伯氏(同)同 本中澤周伯氏(同)同 本中澤周伯氏(同)同 本中澤周伯氏(同)同 ● 中澤周伯氏(同)同 ● 中澤周伯氏(同)同 ● 中澤周伯氏(同)同

常態復歸の要望昂る

状態績へ

▲村上退彦氏(土木業)廿五 日牡丹江から 日牡丹江から 人怒崎賞氏(同)同 人恐崎賞氏(同)同

とはかり、満場異議なく承認 一 一 六分散會した

▲風間森吾氏〈會社員〉奉天 ▲中井雅人氏(東拓)牡丹江 達するやう、非常な積巧な設備と、

日午後一時丸分より本會議を 日午後一時丸分より本會議を 開催、富田職長より廣田內閣 総辭職および宇垣一成氏の大 命拜受に至るまでの經過を報

徒らに大量を用ふる リバは微量の服用で足り、且つ、胃腸に降つたり せずに連用させることが最も緊要であります。 の標準用量を、 るの嫌悪すべき不快な惡臭がなく 数週から数ケ月に亘り、永く飽か

何人も喜んで特職連用することが出來ます。 本邦近海産の或る魚族の肝油がVDの極、 たの族、 なの族、

粒)で標準用量 ヴィタミンA 一両四〇〇岡原原位 に到そのヴィタミンA Dカ價は大人一日四粒(小兒二 方法とによつて嚴密に檢定されてあります。 中に成分が 種々の操作 よりも。肝

石塚英滅氏 大海將上

のつたり将來考慮する旨

後三時五十 井誠一郎氏を伴ひ寺 一番り左の如く語つ ・五分麻布膜尾町の ・大が、會見を終へ ・大が、會見を終へ

如く語のた

東京國通」宇垣大將との會 【東京國通】陸相官邸を蘇去る、もう一度會ふかどうか くお話申上げた次第でありは解らない ます は部内の情勢に関して詳しなのの情勢に関して詳しなのの情勢に関して詳しないの情勢に関して詳しない。 

にして意見極めて豐富にして 曾議全體の空氣は極めて恬駿

家に赴いた 家に赴いた

肝油が効くのはその中に 天然品であるため 所油を油塊のまゝ糖衣化したものです。 底に棲む魚類の體内で濃縮された天然の 底に棲む魚類の體内で濃縮された天然の 倒な操作をして、この微量に含まれた成ます。しかしハリバは普通の肝油から面まれておるヴィクミンAとDとに依存しまれておるヴィクミンAとDとに依存し 損されて居らず、價格も低廉であり、

屋のためにせつせと働いてる る▼一方所謂給料生活者は 東京・大阪 田 商

務廳長會議(第一日)

長より厳鶴四年度民政関係に入り、先づ大津

一、指示事項に入るや三江、 率天、黒河三省ならびに新 京特別市、哈爾領特別市、 政の迅速處理方その他につ き希望の開陳あり、大津總 を表記の記述。 第省より人事行 るところあつた ・ 省地方費の運用に關し龍 脳地接收後における職員者 脳地接收後における職員者

《モスタワ廿三日發烫通》前プラヴダ紙外報部 長カール・ラデック氏、元重工集人民委員ピアタコフ氏、元重工集人民委員ピアタコフ氏、元重工集人民委員ピアタコフ氏、帰邦檢事がイシートの論告の後、裁判長は審理を開始された、聯邦檢事がイシートの論告の後、裁判長は審理を開始し被告はいづれる罪状を自由した

職行を報うを表する。 東京な場合では、 東京な場合では、 東京な場合では、 東京ないで、 東京

行本 'のにい等し品くイかセピにより立はキかイ機

おかけるものにおいている。

マのである 東京東 東高軍事裁判所に である

1155

イイン・マングリア リコリティコン、ラデンターの指令を受けて「トロッキーの指令を受けて「トロッキーの指令を受けて「トロッキーの指令を受けて「トロッキーの指令を受けて「トロッキーの指令を受けて「トロッキーの指令を受けている。

といふのであるから、これかみ得るか否かを疑つて居

を要慮せしむるものがあるとゆへられてゐることは、事態を知る。とは、事態を知る。とは、事態を知る。

大命降下以前に於いてであるが、各方面で語られてゐるが、各方面で語られてゐると、健康あるものがある。或る方便味あるものがある。或る方便味あるとが語られてゐる。更に、馬場財政の修正、財政政に、馬場財政の修正、財政政に、馬場財政の修正、財政政に、馬場財政の修正、財政政

【東京國通』 内閣總辭職の結果十二年度豫算ならびに税制果十二年度豫算ならびに税制和何に取扱はれるかは注目されてゐるが、大藏省としては後繼內開租閣後解散が行れる後繼內開租閣後解散が行れる

第の不成立となるため憲法 つて不成立となるため憲法 第七十一條に基き前年度強 第七十一條に基き前年度 第七十一條に基き前年度 機震禁止び實行追加機算を もこれを特別議會に提出す ることになるがら事實上報 もこれを特別議會に提出す ることになるがら事實上報 をしたがあるがら事實上報

来たすことはない 電話行する事は間違ひない を関係するものであり殊に顕防 であるものであり殊に顕防 であるものであり殊に顕防 であるから後繼内閣 が如何なる内閣であららと が知何なる内閣であららと が知何なる内閣であららと

とに準備を進めてゐる

聯反革命陰謀事件

法撤廢に備

萬全を期上

総務廳長會議で星野廳長述

無った。 環境とに鑑みその軍監を非常時局に對處すべき經濟建設に で國防治安の確保を期せんと するものであります。 で国防治安の確保を期せんと

不可避的に増産を來すため、不可避的に増産を來すため、像出改良による増産を圖り、輸出の促進を企圖してをるのであります。

監に格別の留意あらん はの監督指導につきころ

應長會議を開催するに當り特 部大臣訓示左の如し 部大臣訓示左の如し

後繼内閣には拘らず

重要法案は斷行

人藏省當局の觀測

築

展徳四年一月廿五日 展徳四年一月廿五日 (一月三五日)後場

部

界山水洋洋 東山公洋洋 新城行司行同

ニ・ーセセ六

電話 現金取立賣 機 掛

(3)六一八五·六七六 (3)二五三九

事

新仁大泰和昌利

行行局號 店

定

新京取引市況 第一回翼 二九弗一六分三 第一回翼 二九弗一六分三 1志片三二分元 御宴會は二次会にはまの銀ペレスに決定下されませ

産婆中野

电診 姓婦預

題記曰五四三九番

第一回回與實

包裝はブリキ容器に依て 個にても配益は迅 世のため錻力と登録工 キ印刷 備器て ग्रे に限る ニナヤ を材 亞 たまり 各號揃て居ます。 十天 七紅 らる 專門 番梅 地町 折柄御需要の中 事多し完全優美 . (3) 六五二二 三三六四 六六〇七 二五二六

部下は文注御の炭石 ひ顔御に店賣服定指 すまし致 康泰裕加松

ひ致しますから今後は を即時御支排な ので居ります右代会 ので居ります右代会 は石炭と引物の御注文に 換總御對 にて座し御馬いて

支車ま御拂夫し送 ひのてり さ任理ま るに上し 様な大を 御つ髪石順で困炭

の配送は左程重大に考へず從 明日の話題も實は東京入りを 放送するのではなく新京は一

一、募兵 良兵を獲得して國軍素質を 長制度に準じ我國情に適合 する方法により募兵契綱を 制定した、本要綱の細目に 制定した、本要綱の細目に 間とては近く定めらるべく 関しては近く定めらるべく で十分藍力あらんことを望

テナ子

遺憾なきな場も有力に證明するもので してい、第一は治外表望して己まぬ が管事の機會においても盟邦の英跡に対 を知りれば到底倒滑なる御歌力に登明する件でも別りである、となりれば到底倒滑なる御歌力なの をなければ到底倒滑なる御歌力なる。各 を類りない、第一は治外希望を中述、一 をが明しない。第一は治外希望を中述、一 をが明しなるの事では一 のであるから、各 のであるが、との。 のであるから、各 のであるから、各 のであるから、との。 のであるから、各 のであるから、との。 のであるから、 のであるから、 のであるから、 のであるが、 のでからが、 のであるが、 のであるが、 のでから、 のでか、 のでか、

各大臣訓辭要旨

(上)

の地とする定住観念に乏しく帯であると、もに間島を墳墓を者でありまして所謂寄合世よび減洲の他地方より渡來せ

農村指導動策につい

墓 に率先して集團部落の結成を 対行したことゝ今や正に第二 が行したことゝ今や正に第二 が存めます、すなはち本省 のであります、すなはち本省 のであります。すなはち本省 のであります。すなはち本省 のであります。すなはち本省

人の殆んど全部は支那本部お 坦書等を如實に體驗したる者

容易に認め

# 楔子の役割を自覺

が半島よりの移住者で が半島よりの移住者で が半島よりの移住者で 間島省長金井章次氏 如、滿鮮兩全の根本觀念は眞如、滿鮮兩全の根本觀念は真において相互不可分關係に立てる者が多數であり、滿鮮一

あるがためにこれ等 ・本省の大部分が山 ・本省の大部分が山

本は、大小事業家の夙に注目 でもるところであり、林産に至 つつては地方行政と密接なる關 へいたいあるのであります、しか 日 に最重點を置いてるます、と

して所謂「屯制」の を その他道路網五ケ年計畫、移 での他道路網五ケ年計畫、移 での他道路網五ケ年計畫、移

地めつゝありの確立を期

天の時を得て 民族の協和へ邁進

る 省長徐紹卿氏談

わが 來既に五ヶ年の 水既に五ヶ年の

村の育成

(三)

の限りを盛り 一致の大願い 一致の大願い

施政方針を聽

海、孫中青氏等 舊正を控へて職 育ち極貧者を救 合せた結果合計 これで栗五十石 した右の美學は した右の美學は

本すも國家各機關の援助を 必要とするにつき諸官の指 三、屯墾 老兵に安住の地を興へて良 と兵に安住の地を興へて良 民となった。しむる目的をも の經験に拘らず大いに期待日 の經験に拘らず大いに期待日 ので、將來本事業を擴充し各 軍管區および興安各警備毎 に屯墾餘を作ることになつ 

張外交部大臣

部大臣の訓解は左の如くである第二回民政部管下十省長會議に於ける各

第二回全滿省長會議

満洲三先人の銅像を

大連に建設す

満鐡社員會の發起で

大連國通」補織の恩人小村 将等滿洲三先人の銅像を同時 るとと」なった 「大連國通」補織の恩人小村 将等滿洲三先人の銅像を同時 るとと」なった 「大連國通」補織の恩人小村 将等滿洲三先人の銅像を同時 るとと」なった 「大連國通」補織の恩人小村 将等滿洲三先人の銅像を同時 るとと」なった 山氏發起の下に高志遠、茹壬【龍井國通】龍井商會長韓壽 龍井の 救貧美學

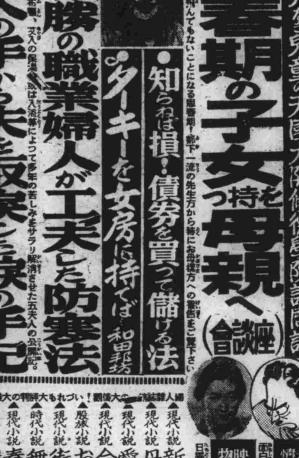
于軍政部大臣

御注意には感謝致しており

校落成式を舉行した 根待、新校舎に 相待、新校舎に 相待、新校舎に (龍井國道) 職式を間島公會 他した 現地秀 承德小學 期總會

國防青年 會定





おひる

三年場校石松利子

わいそうになつたのでわざと とらせて手を、たたきました その時の弟のかほは、じつに うれしそうでした。そんな事 してゐる間に、急に、おもし ろくなりました。

一月二日の

童

テミルト、スズメハシンデキ マシタ。ボクハ、アマリカハ ヤリマシタ。インデハカヲタ アテヤリマシタ。

田中

た。できて上げた。とてもよた。かへつて又たこを上げた

も斜でもよろしい。

▲本籍編岡縣新京吉野町二丁目七目野英二氏長男幸雄さん十日出生 「日八山下竹一氏長女多喜さん十三日出生

マ…以上はほんの一例に過

うちのうづら

シンの上にデザインして、

▲本籍鹿兒島縣新京白菊町二 「日四ノ三川崎トショさん

Ċ

帳簿專門

8|||||||| 三笠町三ノ九

三省堂製本所

た時ばかりのもの

数へて序二段とい

序二段

徴目、下から四番附上から四

高い木は少く灌木ばかりとな

てゐますが、一般にサクラナ 物は氣候に依つて種類も異つ

マ…ス

フは町で賣つて

又、配合のいゝ二色の無地物

を上手につぎ合せて縞になさ

生

下宿及貸間

京土地建物會社 東一條通り四六

電 3四八二八

性の百貨店

電話(3)六八三七番 先づ問合せは同和號へ

富士町五丁目四

號

電話と金融 費貨

金融即時、長期、

格が出來給料を始めて貰ふ。

シベリアの様な寒い地方では のはどうした譯でせう。 植物のはどうした譯でせう。 植物

きもの、次番附の序の口とし

序の口 前場所の新序

木が少く、暖かい地方に多いか、一體に寒い地方では高い

いで本中、新序に入る、

●……越す…●のでせら

中木………… 图 は残根や で越多す では多のもあります、サワラ砂漠 の機に一年中暑くて多のない 間雨も降らず乾燥した時期があるのです。こんな地方では 大抵一年生植物が多く、然かも我國の一年生植物が多く、然かたまでに数ケ月要するのでは た、 鐘か十数日で蹬芽、 院 たまでに数ケ月要するのでは

ス

は

【材料】(五人前) 相相 鴨 中 羽 分 相鴨を白茹とし鹽、酒、つぶ 相鴨を白茹とし鹽、酒、つぶ は避を入れて煮こみ十倍の水 でお粥を炊き、井の底に葱の 小口切りを敷きお粥を入れ鴨 の肉をのせます。

サック・サザル事多

認公

話點金融

院名其進多領安 の質賞は老舗

自分で作りませう

趣味と合はせて自由に

して植物は

テテヤリマシタ。

イイナアトオモヒマス

+ =

べっぴゃんけんぼいあいとで

始ました。一つ

一生けんめいで書きました。

きたしかってすとしあそん とかた一ぼなかつた。そのあ たりをさがしてなかつたので たりをさがしてなかつたので

「元氣はいゝけれどかつこ

、そのつぎに弟、そのつぎに、上のお兄さした、下の方のお兄さんでし

てきの食事をすまして家でたてこないのでかへつた。そしてこないのでかへつた。そし

りづらをじつと見つめて居

九・四〇 柳の音樂 (大連)九・四〇 郷南市況 (東京)九・四〇 郷南市況 (東京)九・四四 建國體操 (大連)古代支那の婦人生活古代支那の婦人生活を形の婦人生活を形の婦人生活を形の婦人生活を明の婦人生活を明の婦人生活を明の婦人生活を明の婦人生活を対している。

ーメントミコジカル・ケストラーケストラーケストラーケストラーゲストラーメントミコジカル

1 - スターの本のでは、 1 - スターのでは、 1 -

第一師團司令部附第一師團司令部附第一師團司令部附

三京の四の一京の四の種種種

濟市況 (大連。新

時間(哈爾

本松接骨院 本松接骨院

八・一五 中等満洲語講座(大社(大連)

・ 大き五〇ラギオ體 東京) 操(東京)

五四三三二九〇五〇〇

料理献立(大連) 総経済市況(東京) 経済市況(東京) を大変を入る。 本表に、大連) を表に、大連) を表に、大連) を表に、大連)

ふ

0

番組

(新京 放送局)

あんま

氷樂町三ノ

陽堂療院

新京百貨店二階二號室

番中の三二(∞)語の中華

兵の時は私は、ほんとにられて、ほめてくださいました。

私はこんどは氣をつけて、書 せいしよです。こんどは、お

されでかへつてすぐ川上君の それでかへつ まけをするとやくそくをした

いひました。一ばんはち

千 五 館

したので、行つて見ますと、「利子ちゃんみかんとりを

行って見ますと、

尊 一 ムシアケセウゴ クガシナジソノダイク

始めはけ

いこの紙に書きまし

ちつかせました。それから書き始めました。

『すごろくをしよう』

すんでそ

をとてもかはい」ので僕はだいすきだ。えさはあはで毎日やつて居る。えさはあはで毎日やかくお母さんがきれいにおそうじなさつた所がまたきたなくなる。僕がうづらのかかりで毎日えさをやつて居るがえるのかつこうは質にかはにおそれのがんがもとはで、手であみのして居るとき「ピョピョ」となくとなくとなくと首を長くのばすなくとなくとなくとなくとなくとなく。うづらもさびしい彼のかからだらう。この間の大なかつたので二週間大いのであるので、この間の大いのでこ週間大いのででであるので、この間の大いのでこ週間大いのででである。

思ひましたがもう行かれ

ろく

と、いふ音がしたので、いつと、いふ音がしたので、られしくなりまでしたので、られしくなりま

今日にそ、いまゝでけいこした、うでまへを、見せる日では、私です。私はしばらん目は、私です。私はしばら

半なのでゆくか

校三年 森安久子

はなはお正月だ。 けふはお正月だ。 か。弟はねむさらに目をこすりながら起た。そしてふくをさかへさしてみんなで年をとさかへさしてみんなで年をとさがのでゆくしよに行かれた。 お父さんはやくしよに行かれた。 中なのでゆくりしてゐた。す

wかんがをいてありましたの

明六十二月

**般育をしてゐる** 

身心が、學齢兒童としてのものです。家庭の親たちとしものです。家庭の親たちとし

を とにかく學校へ行って授業 思はれたりする事もあります とにかく学校へ行って授業 というないかと

ごらんなさい、便利なも

年

してその様な學校教育は、

醫者と相談の上

子供の注意力を

ブなどの時は是非やつてす、遠足、山登、キャン す、遠足、山登、キャン

植物はごう

冬を越すのでせう?

熱帶地方では冬芽はつけ

ない

程多を越すのに都合がよく

ては身心ともに大きな革命的變化です

= +

和

ことのない智能を活動させると云ふことは、子供にとつを營み、同時に一定の時間教室で、今まで余り働かしたはじめて學校と云ふ計會に入り、大勢の友達と集團生活

関陳などの病氣は、いづれも 関陳などの病氣は、いづれも のなまたげになつたり、他人に 傳染したりする様な病氣は、 大學前に一日も早く治療して ろふ事です。その外、耳、鼻

利ですねり合せ四角を紐でつるします中に水を入れて火の上にかけてごらんなさい、お湯がわきたつても紙は焦げません、これは外側の熟が、内側のれは外側の熟が、内側の

今まで家庭に兩親の愛撫のもとに生活してゐた子供が、

長一〇六・七センチ、體軍一

などはひくい人もありますかとなってる。身長 たなつてゐます。しかし生れ五。五七ンチ、體重一六・九年といふのが文部省の標準 ていたゞきたいものです。まずたいたいなどの疾病や異常はないかがある。或は身體の各部に の子供の平均は男兒の方は身で分體の發育としては滿六歳



國技・相撲の常識 力士の階級で行司

でや火鉢にあたつて暖くなつ すがや火鉢にあたつて暖くなつ するる植物は雪が降つても風が いいても火にあたることも出 吹いても火にあたることも出 ですったはなりません。ではどう るさねばなりません。ではどう る

も主 意深く 観察して、それから、入學前の今、くれぐく もよい結果は得られない。そめなくてはどんなことをしてといい。 を受ける土台になるものは身 この方法をとつて頂きた る地位

**(图75** 

下は隔日に取り組む。十兩格下を幕下といふ。本場所中幕段始めの十一人を十兩格、以 は次いで幕内に入るから闘取

紙の箱て

お湯が湧く

▽……遠足に便

(可認物便郵種三第)

学齢兒童の健康

病氣治療は今のうちに!

人學期をまへに

小岩 な勝負するのが「 役勝負するのが「 で、この結び相撲の

の一番 立派な堂々たるものであつたその取口でも横綱の格を備へ 下閉山ともいひ、天下無双

横綱 電政のころ、

ふことを許される。<br />
悪下に入 **延附の上から** ける。 大||闘 | 闘|| 脇 大関の脇の意であ

三段目

千餘年の系統田家は故實施 木村玉之助、

十兩格、幕下

年寄待週になるととも

しの意にて関をつ

は関、伊勢の (出羽海、1

伊之助とは

行司

の傷めに、どうしても多芽の 地中海沿岸は日本と殆ど似た 地中海沿岸は日本と殆ど似た ですが、多期に雨量 が多い爲めに常絲樹け冬芽を

振りをかけて三角に折つてかけます。細長い形のスカーフでも実なしでピコミシンをかけてご角に折つてかけます。細長い形のスカーフでも表し、裏を

科◆三行 一回金一側八十銭 中◆五行 一回金八十銭 一回金八十銭

日日案内

て無地でもよく、

全然關係

の中の一色をとつ

電子品間合せ(3)川川〇七

| 東海 | 横の格式を持ち 、式守伊之助、 緋總、紅白總、

の海、式守伊之助の海、大間川、高砂、春、小野川、藤島 この名跡を繼ぐと中村庄之助と式守 井筒、雷等)だ り以て越多する必要がなくなる。 多は、種々難多ですが、タン をは、種々難多ですが、タン がにた葉で間接に保護されて ある場合が多く、ユリの線に 晩型のみを残して越多するも のや、イモの線に塊根を以て 越冬するのもあります。

現となり水底、泥中に沈下して過します、ウキクサなど花をつけるのかどうかも別らない線なものでもこうして泥中に冬を過すのです。 科病柳花·般一科外 需應該成院入·科病門胚

民德

**入船町三丁目** 

沢道

安い

電(二)一三六二

本本版印刷に彫飾名を刷り 本本版印刷に彫飾名を刷り 本本版印刷に彫飾名を刷り 本語に開設。(明治八年) 本部道廳開設さる。(明 治十九年) 本北海道廳開設さる。(明 治十九年) 本北海道廳開設さる。(明 治十九年) なさつてもよろしいでせる。ない裏をつけて裏表使ふ様に

を融電話(3)六二六七番船橋 サラリー 秘密月賦 サラリー 秘密月賦 は迅速安價 金融電話(3)六二十

支那風の鴨のお粥(鴨粥) 窓がで多の夜寒には何よりの 窓がで多の夜寒には何よりの に時は他のものでも間に合ひ でいます。 い時は他のものでも間に合ひ 金融電話(3)六二六七番船橋

新通9六五(金光教師則) ● 金融・

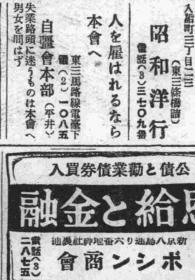
貸事務室

さいま

で (8) 四九五八中央通郷使局前



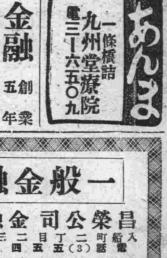




大黒成電話(3)二五四八番かり入り、一大黒成電話(3)二五四八番が辺東二條通

本會へ





神任、博宅の 運送荷造は





京) 三・五〇 經濟市況 (東京) 三・五〇 經濟市況 (東京) 京) 三・二・ス(東京・新京) 三・二・ス(鮮語) ラデオ小説(鮮語) 歌しい勝利者 崔 永 秀

大和運輸公司

傳家

お

農産物練袋の準備有

大・〇〇 子供の時間(奉天) と 水 秀

(東京)(東京)

金融專門

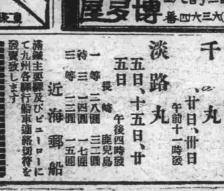
放送管絃團

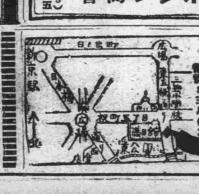
東京無線

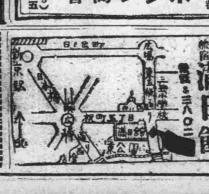










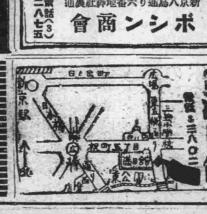


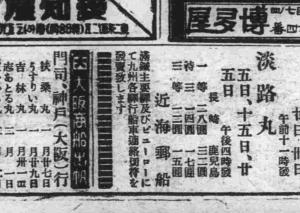














電温を記述金 会社 一六九一

日にもち出し、土の上に並べ つても部屋の中で青く芽立つ つなる部屋の中で青く芽立つ

へた晴れがましさかのだ。 ・日を吸つて酔の酔かに光る 型の木のまはりを、枯れた薔 で変を、のどに際こもらせた れくほん達が歩きまはり、ま た土の上を足でかきまはり、ま た土の上を足でかきまはり、ま た土の上を足でかきまはり、ま

カワッく(クッく、と羽ばたきつつ逃げまはるのを、こちらからも伏せてある植木鉢を散軸がすなどあはてて難舎の方へ追込む。

れた遠景は、まことに新春ら はんが眞白く十九別。とさか はんが真白く十九別。とさか

重たくのつて立つのもをり、

に した では できません できょう は に 散つて行った。その時思 でもよら 以 単箱の中から 飛び だした一羽が、短い脚をまき ちらしながら前のめりに走つ てあとを追つた。 卵をうみを へた晴れがましさかのだ。

て騒ぎ出した。

では、上の方の柔らかい部分をは、上の方の柔らかい部分をは、上の方の柔らかい部分を
が非らはもら寄りつかうとしないで、山学の枯蔓をひつしないで、山学の枯蔓をひつって走りまはつたりしてゐる
ボーイが仰せをうけ庭等を
かりまはして追立てて來た。

ないと思ふ。それだから大衆の如き意義を授却すべきではからといつてそれが有つ上述

であり乍ら、尚ほそれが過渡日本的自覺の波に乗つた現れ

初句帳ふせて炭つぐ火鉢かな観氷柱して構馬の踊りくる

### 大衆文藝の 日本的自覺

ならば、かふる心理構寫は日 をであると思ふ、言ふ迄もなく、それは日本人を、日本の心を取り返さらとする現代の自覺傾向に逆行せんとするものであるからだ。大衆交響におけるかふる悪傾向はその作れが評判のいふものほど、多 化の洗砂を受けた現代人は、 勿論心理描寫を排斥するものではないが、その心理描寫が 日本人の日本の心を闡明にする。 心が作物に盛られねばならなて、質の日本人、飼の日本人、飼の日本の

一つの現れとして、自身 しかない。大衆文麿は を取らねばならぬ理由 新京中央通 (頻京神社前)

本朔風(十二月號) 今度から嶺村不來氏が編輯 する事になつた由、濱州の 多を題材にした同人諸氏の 作が並んでゐる 作が並んでゐる

原をしめるひょきに落さぬ 馬市の屯そちとも息白し 馬市の屯そちとも息白し 馬市の屯そちとも息白し 馬市の屯そちとも息白し 等大郎氏の「ルモスコール 寛太郎氏の「ルモスコール で書評摘録等(大連市東公 介書評摘録等(大連市東公 介書評れまさい。 「東年向の新れに遭遇 する経験が嬉しく語られて で、満銭等(大連市東公 の表で、青年向の新れに遭遇

(最町、デルー) (最町、デルー) (最町、デルー) (最町、デルー) (最町、デルー) (最町、デルー) (最町、デルー) (最町、デルー)

酒

交際上の

るめ飲てい心安が

する所が多いと言はれる情報を表表を 好きで飲む

てゐます。 あるのも事實です。 り、アル中に残されたりする恐れがしかし其の反面に、胃腸を壊した

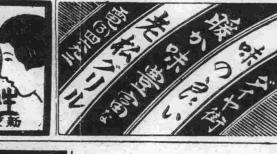
を防ぐ事ができたら、それ 百楽の長でありませら

化する作用がありますから 毒物を吸養して體外へ排出は酒毒其他胃腸内の毒素。 し、同時に胃腸の粘膜を強 酒、ピール、 新殺見の胃腸藥ト ウヰスキー

する位です。 なども、却つて食然は増進 等がもたらす、悪酔、二日 平素は不愉快な宴會の翌朝 弊、下痢を防ぐばかりか、

人は……すべからく評判の 酒を飲む機會の多い近代 **麺冷鲜朝** 







新しい時代に目をおほぶのは は復興すべきの時に際會して はなのではないか。

常

里日



販賣元

友田合資會社





大經路民政部前

福岡屋

電話金三七四八番四屋質店







國都家畜醫院 治療

電の六二四一番



びつたりと適ふ ラントリツクの その芳香と色調 高級化粧料

ク會社

田 世帶道具 0 加







級サラタ A 別府市鶴水園<br/>
領産

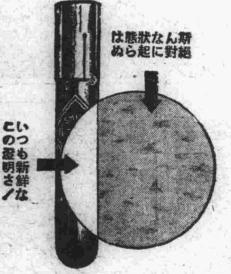
油

長春醫院

新京神社/スグ前

陶器店





#### たかび選の薬眠いし正

を 秀なる眼科楽の選出、常用 現代人相互の重要な資格でなく ことは、衛生思想に目覚めたる ことは、衛生思想に目覚めたる ことは、衛生思想に目覚めたる ことは、衛生思想に目覚めたる

12. (大大は、然ながら、関烈な 一大線の刺戟、塵埃、煤煙、 で通灯環な街頭の歩行、空氣の で通灯環な街頭の歩行、空氣の で通灯環な街頭の歩行、空氣の で無が、で、眼病菌感染、視力表 で、眼病菌感染、視力表 がに、 本書はその適確なる殺菌・消性、習慣性等を来す處の経無ないて明澄な臓を調へ、然も副作のと、た血極質を験へて、視力を強め、充血極質を験で、で、視力を強め、充血極質を験で、一時を強め、充血極質を験が、充血極質を験が、一般のでは、一般の 

容器に對する 科學的な用意

親く易れ被か戦際の事仕(目れかつ) イマスー 時るへ衰が側の頃り鈍が力 のすましリキッハも頭も眼状を點をル

したり、夾雑物の混入する様な異は経動にあれる性で陰間の出來ぬグツタベルカに粒を用いて作られてゐますから、保存挑談等によりひて作られてゐますから、保存挑談等によりひて作られてゐますから、保存挑談等により

でん構れ開か讯眼や瞼眼(目れだた) 鑑を眼點ルイマス――時な快愉不く贈 のすまし復恢くし美く快ばれす機

に潤細血液の眼の切一等目も・目れは 盛と瞳な邊明にち直ばせ點をルイマス すまりなと快奏も分類し復回を力視し

験眼しロゴロゴが中の目(目りやは) ルイマスー時るれ溢が涙や脂眼れ腫が 。すまし復依く快で眼點の回數日一

スと潔清の眼も病眼性染得な拗執のこ も際の思慮、れさ防隙で用常のルイマ すまめ早を徳治くし著で法方此

出がシホに服黒(目みずか、目しほ) 一時のらなてくし眩み雷が眼、來 すまし快煙に速ばせ點をルイマス

二十五錢・四十五錢

版大·京東社會名合置玉 店理代總

將來性

はなな

一新京體育聯盟、本社主催

バスを練習し

しな

いと

N.

### るり 全滿主要都市 一井なり の小賣物價調 查

類要望の際をでもあげるなら 物價高なのだから若し俸給骨

滿洲調查機關聯合會

記帳指導講習會

新京で

は二月四日から開催

す學校放送の有機的な運用に ・ 電に関東軍、新京放送局其 ・ 他關係機關に痛感され、文教 ・ 他職係機關に痛感され、文教 ・ 本並びに新京放送局に於てこ ・ れが具體的實施方法に關し考 ・ なる ・ なる ・ で、一 で、この程酬く草

・九%の昇騰である。

50II

を夢見て漂然來滿したが就職(三十)は昨年五月棚ぼた熊本縣上益城郡福田村田浦正

大に發見され年

一丁目の某氏方の

費を惠ぐまれ感謝の涙に物をしれずとの新京署の懇情で拡

く警察學校移轉後に引移るこ 狭隘を告げてゐた保安科は近 なほこれまで玄關右側にあり

も云へず更生を誓つて闘國の費を惠ぐまれ感謝の涙に物を

飜然悔悟した彼は係

途についた

學校放送實施

近く關係者

間で協議

更生

情か

ij

6 n

も失せてへの代はへ次第に蝕ば

一代に窮し盗み

## 理論的 根據兹にあり 要望あらんか

その理論的根據ははつきりした數字でこゝに示されたわけである、次に全調査都市の平均物價を基準として地方別に見ると海拉爾が最高で黒河がこれに次き、海倫と一面披は同率で三位、次が新京、寧安涨南の順、最低の都市は率天、安東に次いで錦州、營口、遼

哈爾、延吉、佐源の順で哈爾爾

議州調査機關聯合會では滿洲 農業經濟方策樹立の一基礎資 料たる農家經濟調査に就て從 來區々に行はれてゐたものを 全補統一することにし強て分 全神統一することにし強て分

察署を大政修して一階に数室 はなり既に改築工事も完了、去なり既に改築工事も完了、去なり既に改築工事も完了、去になり既に改築工事も完了、去になり、

応し共に十六日盛 用して現職者巡官以下警長、 柴工事も完了、去 に充分餘裕を持つ右校舎を利 に 特せしめることに 充實に努めてゐる同廳では更 句のた地方警察學校 法構撤廢を整へて警察機能の 実際して一階に數室 大な入校式を奉行したが治外 物

に基き小委員會を開催して種句文教部に關係者會し右原案案を得たのでいよく二月初 々協議することになつた

追而御手数乍ら出欠左記へ御通知顧史商名簿作成上必追而御手数乍ら出欠左記へ御通知ありたし住所氏名職栗左記へ御通知顧史商名簿作成上必

るべき狀態の現出である、こる一般消費者側には極めて怖 に見て行くと 電火燃料類
 一・九%
 一・九%の勝貴である、ま 素質及び肉類
 ☆・三%
 た昭和九年の平均物價を基準 本半及び肉類
 ☆・三%
 た昭和九年の平均物價を基準 大・三%
 た昭和九年の平均物價を基準 大・三%
 たののの

火災件數一昨年中の

小 は七・一%の騰貴となつてる。 二月に比較してもこれまた全 一名、なは一年前の昭和十年十 一名、なは一年前の昭和十年十

新京以下主要都市に於ける小 を 新京以下主要都市に於ける小 を た、それは七つの類別、六十 るた、それは七つの類別、六十 る たいの品目について調査したも 一 る

首都警察廳の調査數字

とみなつた、なほ講習會のに調査の遺漏なきを期する

|四ヶ所に於て奉

洲國郵便集配

日系指導員配置

では早速八方に手配犯人厳探して領警署に国け出た、同署では早速八方に手配犯人厳探

月二十五日から11 月三十日から一月

東京大相撲

方も姓名卒業回數動務個所等支部事務所迄倒通知下さめら萬障御繰合の上御出席願いますから衛出席願へなるから萬障御繰合の上御出席願います左記の通り新年懇親會を開催致します

長崎高商卒業生に謹告

新京茨城縣人會事務所

千秋樂勝負

一、日時

・日時 昭和十二年一月二十七日 ・自費 金六圓也(但し昨年八月以降會費 ・申込先長崎高商瓊林會新京支部 ・申込先長崎高商瓊林會新京支部 ・申込先長崎高商瓊林會新京支部

性が、管理局會議で協議

中である

二月九日から七日迄

東京

ヵ相 撲 <sub>一</sub>春

東取

**盗難** 

に

ら時代色

眞鍮看板から水道量水器まで

市内各所に被害頻々

小切手紛失廣告

コ十五日午前十一時頃特別市 で競見大騒ぎを演じてゐる、 元分の注意をされるやら望しる。、なほ水道係は各家庭 降と同一類の犯人と見られ のる、なほ水道係は各家庭

(B

時から日滿軍人會館で行はれた 國婦白菊分會結成

成式は二十五日午前十一

火)

てゐるのを滿鐵事務局水道係水器が數十ヶ所盜難にかゝつ 人逮捕に大童となつてゐるがの會社商店の看板類の姿難別の姿難別 大阪商船の割引

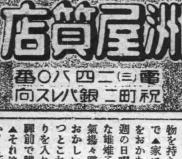
同出品人、出品物に對し割引用から五月十三日まで泉都別府で開催される。同市主催國府で開催される。同市主催國 ムなつた 品證孫付のもの、割引方法は同博覧會發行

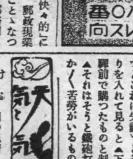
た首都警察廳では元長通路警 地方警察學校で 現職者講習 狭隘を感じてる

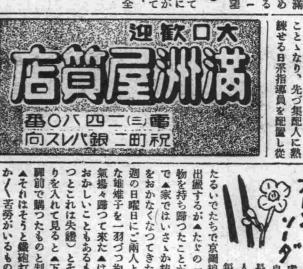
**務には取扱ひ不** 

70

五分間の休養で披勢は完全を、外國にても何かそこにも、外國にても何かそこにたとへ四種目やつても四、たとへ四種目やつても四、 迎歌回









教大學と練習試合して貰つたのは大いに好参考であったのは大いに好参考であった。とはない、いくら足とスケートに自信があつてもあらゆるベスに追ひつくことは可島、山住、藤原三教論「中島、山た山のは大川君明日の早大戦のため退場」
早大戦のため退場には一つよいとこ見せて下さい

東大戦の上海 森田 大川君明日の早大對抗 森田 大川君明日の早大對抗 職には一つよいとこ見せて 下さい 高山 大川君は五年でしたね 就職はきまりましたか が振いや、もう大學からも 引張り凧の盛況で、娘一人 に婿八人と言ふ具合さ(映 笑) 赤塚 氷になれてゐるのは何 と言つても満洲ですからね もスケートの中心はどうし ても新京に持つてこなけれ ばならないと思ひますな がならないと思ひますな がいると新京商業 の新築が管現してみると新京商業 をしい日に廻り合ふ事は出 をなかつたかも知れないな 常に効果があると思はれた能でもその日 (の記録をとると言ふ事は必要だ でしてすね

をはないたないである。 生は利用ないでは、 を生まればなからでは、 生生ははないした。 生生ははないした。 生生は大川君のにないた。 を表現したが、 を聴いたが、 を聴いたが、 を聴いたが、 を聴いたが、 を聴いたが、 をいいたが、 を聴いたが、 を聴いたが、 を聴いたが、 を聴いたが、 をいいたが、 といいたが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といいが、 といが、 といいが、 が行くといふ様なことはないかね せるのと違つてスケート

かつたり

をみるとスケー が励大川君の氣 たな

日時昭和十二年一月十八日午後六時半場所 満録西廣場俱樂部 出席者 京商軍監督中島、山住兩教諭、前田(主精) 泉、佐藤、隈、山田、福原、渚、内藤、渡鶴、伊藤(以上ホッケー選手) 六川、林、田村(以上スピード選手) 赤塚校長、藤原教諭、北川裕上スピード選手) 赤塚校長、藤原教諭、北川裕氏、飯田修一氏、福元清氏(先輩)、森田貞一氏(八島小學校)高山社會主事、實社會係、上田本社代表、山田、中島、伊藤、三記衛、 大田本社代表、山田、中島、伊藤、三記

體)とそつと探

月日の人の一気の 最低零下三度八 最高零下三度八 最高零下三度八

語

言漫會說

度田内閣遂に總幹職

文字書くそれに装飾

を 快々的に

るが▲たなの一回も獲したちで京岡線方下~ 初づつ抱へて意 興線方面に 毎に颯爽 長のご兩 たが▲前

家族的優遇す詳細は面談の上家族的優遇す詳細は面談の上 田武夫君會度し 才 ■3 五~五 **電**(三)川川00

御来校の上設備並に指導方法の本期入學者特典あり

新學期二月一日(每月)日

左配の小切手紛失化り無効に付此段廣告化り候務行日付 康德三年十二月廿八日 發行日付 康德三年十二月廿八日 發行日付 康德三年十二月廿八日 發行日付 康德三年十二月廿八日 發行日付 康德三年十二月廿八日 發行日付 康德三年十二月廿九日 發行日付 康德三年十二月廿九日 發行日付 康德三年十二月廿九日 致行日付 康德三年十二月廿九日 致行日付 康德三年十二月廿九日 致行日付 康德三年十二月廿九日 数十二圓三角整金 額 十二圓三角整金 額 十二圓三角整金 額 十二圓三角整 葉縣酒內井町出身 雀

首都唯一の自動車皮配 年後六時より三一莊戦會費一圓也 郷盟選手權大會毎月第三土曜日 麻雀戰技の指針贈呈

人和麻雀俱樂部 電話(3)六三六三 新京東二條通元二條橋際

萬全のサービス 斯界の王座 明朗なる氣分近代的裝備 施被本语

一、青費 金四圓 (常田持参の事不足) 一、時日 二十九日午後五時 (時間順行) 一、時日 二十九日午後五時 (時間順行) 

長崎高商瓊林會新京支部

有之候條出席の有無御一報下され入會者有之候節は御誘合せ御出席

佐賀縣人會員諸賢に告ぐ今般左記に依り定期總會を乗ね懇親會を催し皆樣の御活躍を御喜び申上ずので萬障御繰合せ御出席下さい御生のが語りでも致し度いと思ひますので萬障御繰合せ御出席下さい御案內致します

福 新鮮安價の 福果虜

合場 時 費 所時 記

一月三十日午後六時一月三十日午後六時

上候 教に付御繰合御出席成被下度御案内申 左の通り定期總會及新年懇親會開催可 左の通り定期總會及新年懇親會開催可 generating クダモノは

和 新鑛業法に 調鑑分調 依頼現元る

0面石石山 切製定折查

地域の 一大谷(銀) 業 製 一大谷(銀) また。 一大谷(銀) 業 製 一大谷(銀) また。 一大谷(現) 業 製 一大谷(現) また。 一大名(現) また

洋樂器修理 式 大 丸

新(a)二(O四

一郎地震大く山やアがつた。

してゐられるけえ、

たが来ません、最も困った

と思ってゐる、大日七日と經っ

からゐなくなったといふにそれが

日も検索を察おいて女の様だかり れといふから共二ト戦か一日の都 だと思つて預かつたが、おれは預つて奥 とだと思って預かつたが、13日も四

何處へ残した、何處へやつた」

冗様を云つち

金の水気が出来ないから来ないの

だらう、出次さべすれば來るだら

えぞありやおれの命掛けの仕様だ

『どうも様子が燃だと思ったい

こちらは龍八の妹のお腹、際田 になっても木だからをだす金をもつて来て くれるだらうと待つてゐたが、壁 日になっても木だ水ません、娘ら おってみてもくる鰡がない、龍山 はあげる霧だから……配し動之人

一六七

上 演 )

桃

燕

二演

太

魔:

でかけると、窓前も何度からか窓。 窓前は際帯を構んでは既る差 それから一番は、の家へ行からと 一番除ずにでる版で舟を乗りだ

ち願ってこれえし、剛隆一文も置 よ、退開だからねつ 「温人つてもよいだらうか、例 「もうあの宿除、あんな奴ちゃ 「なあに話なんぞありはしない 「お前のところも命さんがチッ 歌らない様だし、お客様はあ

▼全國各無店にあり

用なく●胃膓を害する心配更になし

●香味爽快にて服良く●絶對に創作

を取ったが交易へなほして、数し と取ったが交易に女の謎し先が分 てしまへば容易に女の謎し先が分 ったか近所で幾らかの金の算段は ら月を放しません、さあ熊八も時 した是から定由夜は熊八の寒動かり思つたから其虚熊八の家をでま とたがそれを持つて行く事もでき 定形は熊八を一旦は叩き切ら 「焼きてゐやアがれ極道め」 「しつこい野郎だ勝手にしろ」 なかし ~お寄りなと」

合からのでない。今日の内に吸 談があるよ 心能してゐるところへ とはいって来のは一ッ長屋の織 「お願さんゐだね、姿お前に相 「風路の事はいつても今の間に

れれが隠し先をさがし出すぞう まつた金はくるのです、最ら斯う 許へ人をやりさへすれば、直に歴 いる国にあったのは生れて始めて 辛うございます」

頻發患

者

良等一扇定

咳.

りた

主

効



商

たいふものが無くなつてきた、機 をいふものが無くなつてきた、機 をいふものが無くなつてきた、機 映畫名優シユヴァリエの

にれは何故かといふと、觀像酸には近斑になって離く酸酸さる。 のホルモン熊が適形が味されてある館で、世校で一番古くから ある唯一最適がの痰咳嗽なのです。 ある唯一最適がの痰咳嗽なのです。 嗳

洋樂器

大

市炎への愛症防止作用 これが高め顧解散を 脱して、たんせきぜんそくを治療された族は、他分画質が全身解 が炎への愛症防止作用 これが高め顧解散を 脱して、たんせきぜんそくを治療された族は、他分画質が全身解

ることともなるのであります。

『ようし、今の一言わすれるなー

「サアなる心脈してゐます、」

間がほしたりなんでするもの

のやうして一円は食び過ごした

ルモン適用剤 日本最古のホ

龍角散の全身的治療

本舖 戵 藤井得三郎商店

複花(の)へのエロ

東京市韓田區最島町

D11-0



產科婦人科增設

井艷

質 和洋服堀出物ようで 布團特約販賣

妊産婦の 川尻雪三三五 電業公司特約

**鵬看鏈娣家政婦會會員募集**す

電話(3)四五五一 樂器店

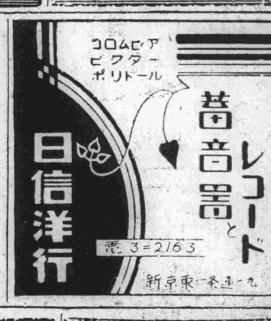


新京メイナ街老岳町一大朝日銀 一条 科院長 肥 後 弘 子

客室 百(内五十室 便所 風呂付 宿泊料二側以上 実會一人前 二面五十銭以上

8 支持

表新替疊 藤山疊商會 官





初心者歡迎

他に其の比を見ず

計交グンス個人教授所

アオキダンスアカデミー

便利に御相談に應じます有價證券其他に付いても 電 金 貸 電話(3)大二大七巻

0

酒保用品 豐富 卸 御用命の程伏して領上岭

在

庫



鑛業法二 責任出願 正規製圖並出願手續 # 是 土方龜次郎

世病科 長 岡 英 夫 新家、病室完備) 長 岡 英 夫 光耀路:IO四號(憲兵隊司令部東隊) 皮 間 英 夫 外性皮 病鹛